

# くすりのしおり

内服剤

2025年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**製品名:**セピエンス顆粒分包 1000mg

**主成分:**セピアプテリン (Sepiapterin)

**剤形:**黄色～橙色の顆粒剤

**シート記載など:**セピエンス顆粒分包 1000mg、1000mg/包（内容量 4.0g）



## この薬の作用と効果について

フェニルアラニンをチロシンに代謝する酵素の働きを助ける物質（BH<sub>4</sub>）を細胞内で増加させることにより、血中のフェニルアラニン濃度を低下させます。

通常、フェニルケトン尿症の治療に使用されます。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- 過去にこの薬に含まれる成分でアレルギー症状を経験したことがある。
- 食事が摂取できないなどの理由による栄養不良がある。
- サブロプロテリン塩酸塩でアレルギー症状を経験したことがある。
- 高齢者。
- 妊娠または授乳中。
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

### ・あなたの用法・用量は((

:医療担当者記入))

- 通常、以下の用量を1日1回食後または食事とともに服用します。本剤は1包（4.0g）中に主成分1000mgを含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。

年齢	1日量
0ヵ月以上6ヵ月未満	7.5mg/kg
6ヵ月以上1歳未満	15mg/kg
1歳以上2歳未満	30mg/kg
2歳以上	60mg/kg

- 本剤は顆粒のまま服用せず、水若しくはリンゴジュースまたは柔らかい食べ物（リンゴソースまたはイチゴジャム）に混ぜて服用してください。
- 医師が必要と判断した場合は、減量したり、減量後に再び增量したりすることができます。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分をすぐに飲むようにしてください。ただし、翌日に気がついた時は、忘れた分は飲まずに1回分を飛ばしてください。2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。
- 医師が有効性や安全性に懸念があると判断した場合、中断または中止されることがあります。

## 生活上の注意

- 食事療法が指示されている場合は、きちんと指示を守ってください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、下痢、変色便、頭痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談して下さい。他の人に渡さないでください。

## 医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。